

令和5年度 高松市立木太南小学校 経営方針

1 学校教育目標

自分を見つめ、人に問い、正しく判断し、行動する子どもの育成

2 めざす子ども像

【元気で賢い子】

◆よく考える子

◆助け合う子

◆たくましい子

3 学校経営方針

(1) よく考える子

目標をもち、それに向かうため、「人に問うこと(かかわり)」を大切にしながら「正しく判断する力」を育成する。そして、その土台となる基礎学力、主体性、表現力、思考力等を身に付ける体験活動や表現、思考活動を充実させる。

(2) 助け合う子

「自分を見つめ、人に問う」「主体的に行動する」子どもを育てるために、行動することによって学ぶ特別活動、人間尊重の心を養う道徳教育、人権感覚を高める人権・同和教育、子どもの特性を正しく知り大切にした特別支援教育等の豊かな学びを推進するとともに、一人一人を大切にした生徒指導を充実させる。

(3) たくましい子

「心や体を磨き合い、めあてに向かって、粘り強くやり抜く判断力と行動力を伴った子ども」を育てる。そのために、児童の体力向上をめざし、自らの健康・安全に関する意識を高める教育を実践するとともに、体力向上の取組や食育、保健学習を充実させる。

(4) 信頼される学校

○ 安心・安全

児童・保護者にとって学校が安心・安全に過ごせる環境づくりを保障する。わかば学習を充実させ、児童自らの危機管理能力を高める。防災・避難訓練を充実させ、いじめ等の諸問題にはチームで解決を目指すなどして、学校全体の危機管理意識を高める。

○ 開かれた学校

地域に開かれた学校づくりを目指す。そのため、学習参観や各種たより、また学校のホームページやブログ等で積極的な情報提供を行うとともに、生活科やわかば学習において地域人材を活用したり、地域行事に児童が積極的に参加したりするなどして学校と地域との連携を密にする。

4 本年度の重点

より高い目標を掲げ、謙虚にかつ主体的に行動する子どもの育成

- ☆ 自分の言動を見つめ、周りの人に問いながら、謙虚に行動しようとする子どもの育成
- ☆ 目標をもち、自ら考え、主体的に判断し行動しようとする子どもの育成
- ☆ 楽しく豊かな学びのなかで、助け合い励まし合い高め合おうとする子どもの育成
- ☆ レジリエンスの考え方を基盤に、多少困難な状況でもあきらめず粘り強くやり抜こうとする力や、物事を前向きに捉えようとする思考を大切にする子どもの育成

<努力事項>

- (1) 自分の言動を見つめ、人に問いながら、謙虚さをもって主体的に行動する態度を育てる。
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」による共同学習、振り返り学習を推進し、学習の意欲化を図る。
- (3) 基礎・基本の定着と活用力をつけて学力を向上させるとともに学習への自信をもたせる。
- (4) 人権・同和、道徳、特別支援教育等を推進し、だれ一人取り残さない、そして、いじめを許さない雰囲気づくりを徹底する。
- (5) ソーシャルスキル等で対人スキル能力を高め、成功体験を重ねたり失敗経験から学んだりすることを通してレジリエンス力を鍛え、自己肯定感や非認知能力を高める。
- (6) 一校一運動(なわとび運動)による体力づくりを通して敏捷性や持久力、体幹力や心幹力をつけると同時に健康への意識を高めるタブレット活用を検討する。
- (7) 言語活動の工夫、タブレットの活用など積極的な授業改善による授業力向上、児童理解、保護者とのかかわりを深めることを通して、「教師力」を向上させ、信頼される教師・学校を目指す。

令和5年度 高松市立木太南小学校の教育 全体構想

1 学校教育目標

自分を見つめ、人に問い、正しく判断し、行動する子どもの育成

2 研究主題

かかわり合い、主体的に学び合う子どもの育成

3 本年度の教育活動（**画**・・・本年度の重点 **研**・・・本年度の研究の柱）

子どもの **人間力(謙虚さ・主体的に行動する)** を高める

確かな学力の育成
＜よく考える子＞

- 基礎・基本の定着
 - ・基礎学力の習得
 - ・言語活動(書く力)育成
 - ・自主学習ノートの数値化
- 情報活用能力の育成**研**
 - ・教科のタブレット活用**画**
 - ・タブレットの持ち帰り運用**画**
 - ・タブレット、電子黒板活用
- 学びに向かう力の育成**研**
 - ・学習規律の徹底
 - ・学級集団づくり(授業像)
 - ・主体的・対話的な学び
 - ・協働的な学び
 - ・体験的な学び
- **生活・総合的な学習再編**研****
 - ・地域のよさ、課題を素材に内容検討
 - ・ICT活用による地域へ発信
 - ・自己有用感、達成感がもてる学習への転換
- キャリア教育
 - ・児童のキャリア発達支援

豊かな心の醸成
＜助け合う子＞

- 人権・同和教育の推進
 - ・絆月間の取組
 - ・いじめを許さない雰囲気づくり
- 道徳教育の充実
 - ・道徳便りによる共通理解
 - ・道徳ノートの有効活用
- 特別支援教育の充実
 - ・**だれ一人取り残さない困り感のある児童への支援**
 - **あいさつの活性化**画****
 - ・おはよう南っ子の充実
 - ・**あいさつ推進委員の任命**
- ボランティア活動の充実
 - ・朝の自主清掃の啓発
- 読書活動の推進
 - ・様々な読書環境の工夫
 - ・読書月間の設定と啓発
- 教育相談的アプローチ
 - ・SC、SSWの有効活用
- 豊かな自己実現の場
 - ・ふれあいタイムの工夫

健やかな体の育成
＜たくましい子＞

- 体力づくり
 - ・**体力向上の取組の数値化**
 - ・1校1運動の実践(なわとび運動)
 - ・4回のクラスマッチ
 - ・マラソン練習と持久走大会
 - ・のびのびタイムを活用した遊びの時間の確保
- 健康づくり
 - ・**生活習慣の見える化**
 - ・食育の充実(南っ子弁当の日)
 - ・早寝早起き朝ご飯運動
 - ・スマートメディアの取組
 - ・学校保健委員会の開催
 - ・保健学習の推進
- 安全教育
 - ・交通安全教育の徹底
 - ・生活安全教育の充実(廊下歩行、清掃指導)

保護者や地域に信頼される**学校力**を高める

- 安心安全な学校づくり
 - ・**わかば学習の充実(5年交通 6年防災)**画****
 - ・危機回避行動がとれる子どもの育成(避難訓練→火災、地震、津波、不審者)
 - ・学校施設の安全管理の徹底
 - ・人権意識の高揚(いじめゼロ宣言)
- **積極的な情報公開 **画****
 - ・学校徴収金等の適正な取り扱い
 - ・各種たより、学校HP等で学校内外に発信
 - ・学習参観、学級懇談会等の実施
- 地域との連携
 - ・地域各種団体との交流
 - ・地域行事に積極的参加

子どもや保護者に信頼される**教師力**を高める

めざす教師像

- ◎子どものよさや伸びを褒め、認め、子どもと共に歩み、成長に感謝できる教師
 - ・施して待つ
- ◎子ども、保護者、地域に好かれるより信頼される教師
 - ・毅然と粘り強くかかわり続ける
- ◎教師が学校生活にワクワクし、常にチャレンジし続ける教師

- 目標申告制度による学校経営参画意識
- **積極的な授業改善**と教師力の向上
- チーム支援体制及び**研修体制の強化**画****
- ※ **働き方改革**のさらなる推進